

くぬぎだより

3月号

令和8年3月1日発行
 榎沢コミュニティセンター
 〒990-0856 山形市金石田8-2
 電話 644-5652 FAX 644-3710
 E-mail kunugizawa@mmy.ne.jp
 ホームページアドレス
<http://www.yamagata-community.jp/~kunugizawa/>



○榎沢地区振興協議会○

『榎沢地区市政懇談会』を開催しました



2月6日（金）午後4時15分より榎沢コミュニティセンターにおいて、佐藤孝弘山形市長と関係部局の方9名、来賓の長谷川幸司市議をお招きし、「令和7年度榎沢地区市政懇談会」を開催しました。

市長講話「令和8年度の山形市政について」では、山形市が米国ナショナルジオグラフィック「2026年に行くべき世界の旅行先25選」や、英字新聞ジャパンタイムズが世界に紹介したい日本の自治体を認定・紹介する「The Japan Times Destination Region 2025」に選ばれたこと、ふるさと納税寄付金額の今年度見込み、SUKSK（スクスク）生活の取組と成果のほか、地区関連では、市道上榎沢沼木明神前線道路改良事業、市道平田2号線道路整備事業、簡易型河川監視カメラ設置事業（王川）などの説明がありました。

要望、意見交換では、昨年10月に提出した地区要望（山形中央インターチェンジ付近の「道の駅」整備、水害発生時の避難場所、須川と王川の河道掘削など6項目）に対し、佐藤市長から個別に回答をいただいてから意見を出し合いました。

榎沢地区をより住みやすい町にすべく、今後も、市への要望、意見交換を重ねてまいりたいと考えております。

◇令和7年度 榎沢コミュニティセンター年間事業報告◇

令和7年度の榎沢コミュニティセンター事業には、たくさんの方々のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

令和8年度も様々な事業を計画していますので皆様のご参加をお待ちしております。

《主催事業》

- 各地区・団体提案型講座
- 地域潤い交流事業
新緑のやまがた施設見学会
多肉植物の寄せ植え講座など
- 健康まちづくり事業
音楽でイキイキ講座
足の健康講座
- ふれあい女性交流講座
ドット曼茶羅アート体験教室
お正月の生け花教室 など

- 榎沢郷土史探求講座
東沢と滝山の寺領を巡る集い
- くぬぎ料理教室
春色の和菓子作り教室
スパイス講座 など
- 榎沢地区子育て応援事業
リズムであそぶ親子体操
- くぬぎっこチャレンジクラブ
米粉のアップルケーキ作り

《共催事業》

- 榎沢地区文化祭
- 榎沢地区ボウリング大会
- 宮浦キッズクラブ
スポーツチャンバラ教室
和菓子づくり体験教室
- わくわくお楽しみ事業
Mr.はてなのマジックショー

○榎沢地区社会福祉協議会○

百歳体操のお知らせ



～我が事・丸ごと地域づくり～
 推進事業の「まるごと相談」を
 下記の会場で行っています！

会場	団体名	日時
榎沢コミュニティセンター	榎沢地区百歳体操	3月12日(木) 午前10時～11時
		3月26日(木) //
下榎沢集会所	下榎沢百歳体操	3月4日(水) 午後2時～3時
		3月18日(水) 午後 //
西原集会所	西原百歳体操	3月6日(金) 午前10時～11時30分
		3月13日(金) //

子育ておしゃべりサロン

☆日時 3月17日（火）午前10時～正午

☆対象 0～3歳の就園前のお子さんとお昼一緒に過ごしている方

☆場所 榎沢コミュニティセンター 和室

※お申し込みは不要です。お子様とお気軽にお越しください。



介護予防講座及び福祉協力員研修会開催

2月15日（日）、“介護予防講座及び福祉協力員研修会”を開催しました。「おれんじサポートチームこころ」さんが講師になり、認知症の正しい理解と関わり方について学びました。

認知症は身近な問題であり、地域全体で理解を深めて支え合うことが安心して暮らせるまちづくりにつながります。

福祉協力員の皆様には本年度最後の研修会になりましたが、常日頃からの声かけ、見守り活動等にご尽力いただき感謝申し上げます。



○榎沢地区体育振興会○

榎沢地区ボウリング大会の結果報告

2月8日(日)に開催した「榎沢地区ボウリング大会」には、大人と子供をあわせて37名が参加しました。参加された皆様、そして運営にご協力いただきました役員の皆様、大変お疲れ様でした。



1位 高橋ひとみさん
2位 遠藤ゆき子さん
3位 佐藤公夫さん
4位 高橋孝吉さん
5位 岡崎良一さん

写真

おめでとうございます



○榎沢地区ふるさと保全の会○

〈令和7年度の活動を振り返って〉

14年目を迎えた活動も、たくさんの地区の方のご協力をいただき、計画どおりにすすめることができました。心より感謝申し上げます。

遊休農地を活用した“ひまわり畑”“コスモス畑”“コミセン前の花壇の造成”などの農村環境保全活動や“えだまめ学校の開校式(播種作業)”“収穫感謝祭”(111名参加)など、農業体験型活動も継続して実施しました。また、啓発・普及・広報活動では“第12回田んぼの水はどこからくるの探検隊”(38名参加)、“会報27号・28号の発行”“くぬぎだよりへの記事掲載”などに取り組んできました。

現在、農業施設(水路)の長寿命化工事を推進中です。令和8年度も地区の方々の協力をいただきながら、活動をすすめていきますので、よろしくお願いいたします。

榎沢地区ふるさと保全の会 会長 石澤 慎一

花壇(ジニア)の植栽



榎沢の「ひまわり畑」



収穫感謝祭



■山形市市民課■ ~市役所 窓口延長・臨時開庁のお知らせ~

引っ越しシーズンである3月末から4月頭にかけて、下記の通り、窓口の時間延長と臨時開庁を行います

平日受付延長: 3月23日(月)~4月3日(金) 午前8時30分~午後7時まで
◎日曜開庁: 3月29日(日) 午前8時30分~午後5時

実施窓口

1	市民課	1~6番	2	こども家庭支援課	10番
F	国民健康保険課	7~9番	F	資産税課	23番
	保育育成課	11番		障がい福祉課	26番
				介護保険課	27番

※他市区町村等に確認を要する届出、転出証明書の代わりにマイナンバーカード等を用いた転入届は平日午前8時30分~午後5時までの取り扱いとなります。

※各公民館、各地区コミュニティセンターでは、異動の届出は一切受付を行っていません。

○転出届は郵送や、オンラインでの手続きが可能です。

市外への引っ越しに必要な転出届は、郵送や、オンライン(マイナポータルを利用)でも届出できます。引っ越しシーズンは窓口の混雑が予想されるため、積極的にご活用ください。

○住所異動や証明書交付について、「書かない窓口」が始まりました。

令和6年1月より住所異動や証明書請求受付において、証明書や申請書の記入が不要になりました。

職員がお客様からの聞き取りで作成した届出書に、署名をするだけで手続きが完了します。

○届出人の本人確認について

各種届出や申請の際、窓口にて必ず本人確認を行います。

マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等をご持参ください。

○インターネットで窓口の混み具合がわかります。

市ホームページで、市民課窓口の待ち時間が確認できます。

【山形市 待ち人数確認ページ】



問い合わせ先: 山形市役所 市民課 Tel 023-641-1212 (内線345)

■山形市ブランド戦略課■

「ベニpay」使い方相談窓口の設置について

山形市では、物価高騰による生活者の負担を軽減するとともに、電子商品券による消費喚起し、地域経済の活性化を図ることを目的として、山形市地域活性化プレミアム付電子商品券 第7弾を発行します。これにあたり、電子商品券を発行するスマートフォンアプリ「ベニpay」の使い方相談窓口を設置します。アプリのダウンロードや、利用方法など、お気軽にご相談ください。なお、多くのお客様がいらっしゃった場合、多少お待ちいただくこととなりますが、予めご了承ください。

○とき・ところ

開催場所	日時(各日午前9時~午後5時まで)
金井コミュニティセンター	令和8年4月 2日(木)~ 4日(土)、6日(月)
千歳コミュニティセンター	令和8年4月 6日(月)~ 9日(木)
滝山コミュニティセンター	令和8年4月 9日(木)~11日(土)
南沼原コミュニティセンター	令和8年4月13日(月)~15日(水)

○対象 どなたでも

○その他 スマートフォンを忘れずにお持ちください

※アプリの利用再開は3月中旬を予定しております

担当: 山形市役所 ブランド戦略課 街なか・商業係 023-641-1212 (内 422)